



平成28年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年4月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ドーン

コード番号 2303 URL <http://www.dawn-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮崎正伸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 近藤浩代

TEL 078-222-9700

四半期報告書提出予定日 平成28年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第3四半期の業績(平成27年6月1日～平成28年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第3四半期	514	38.5	65	—	71	—	62	—
27年5月期第3四半期	371	△13.6	△36	—	△31	—	△31	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第3四半期	39.59	—
27年5月期第3四半期	△19.88	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年5月期第3四半期	1,301	1,122	86.2
27年5月期	1,195	1,063	88.9

(参考)自己資本 28年5月期第3四半期 1,122百万円 27年5月期 1,063百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	0.00	—	2.50	2.50
28年5月期	—	0.00	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

28年5月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 2円50銭
配当予想の修正については、本日(平成28年4月11日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年5月期の業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	742	25.1	68	423.1	74	289.5	69	392.9	43.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期3Q	1,780,000 株	27年5月期	1,780,000 株
② 期末自己株式数	28年5月期3Q	189,856 株	27年5月期	189,856 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期3Q	1,590,144 株	27年5月期3Q	1,590,144 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。
なお、上記の予想の前提条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(平成27年6月1日から平成28年2月29日まで)におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和の効果によって大手企業を中心に収益が改善しており、雇用や所得情勢にも明るさが見られる等、緩やかな回復傾向にあります。しかしながら、国内の消費マインドの弱さや中国を始めとしたアジア新興国の経済成長の減速に対する警戒感から先行き不透明感が拭えない状況が続いております。

当社を取り巻く環境につきましては、国土強靱化基本計画等の政策を背景に国や地方自治体において災害対策の強化が図られており、防災に係る公共投資は総じて堅調に推移しておりますが、開発技術者の不足や受注獲得競争の激化等、厳しい状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社は、引き続き防災・防犯関連を重点分野として全国の地方自治体を対象に案件開拓に努めました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高については、防災関連のクラウドサービスの新規契約の獲得や官公庁及び電力会社の設備管理向けの受託開発の受注が好調であったことから514,555千円(前年同四半期比38.5%増)となりました。

利益面では、売上の増加及び受託開発売上の利益率改善により売上総利益率が9.5ポイント向上したため、営業利益65,964千円(前年同四半期は営業損失36,752千円)、経常利益71,871千円(前年同四半期は経常損失31,593千円)、四半期純利益62,961千円(前年同四半期は四半期純損失31,618千円)となりました。

なお、当社事業は顧客の決算期である3月に売上計上される受注が多いため、第4四半期会計期間に売上高が偏重する傾向があることから、各四半期の業績に季節変動があります。

また、当社は地理及び位置情報事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、1,301,836千円となり、前事業年度末と比較して106,363千円の増加となりました。これは主に、有価証券が70,152千円増加したことや仕掛品が26,983千円増加したことによるものであります。

負債は、179,701千円となり、前事業年度末と比較して47,228千円の増加となりました。これは主に、賞与引当金が20,645千円増加したことや買掛金が12,518千円増加したことによるものであります。

純資産は、1,122,135千円となり、前事業年度末と比較して59,135千円の増加となりました。これは主に、四半期純利益の計上(62,961千円)により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績は、当第3四半期累計期間まで概ね順調に推移しております。

通期の業績予想につきましては、年度末に向けて経費の発生等、不確定な要素があるため、現時点では、平成28年1月6日に公表いたしました予想値を据え置いております。今後の業績の進捗状況により開示すべき情報の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	552,897	466,732
売掛金	107,565	132,905
有価証券	33,756	103,908
金銭の信託	-	100,000
仕掛品	11,632	38,615
貯蔵品	2,081	3,294
その他	21,753	13,760
貸倒引当金	△107	△132
流動資産合計	729,578	859,084
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	949	850
工具、器具及び備品(純額)	1,737	2,134
有形固定資産合計	2,686	2,984
無形固定資産		
ソフトウェア	3,255	3,206
その他	230	230
無形固定資産合計	3,485	3,436
投資その他の資産		
投資有価証券	411,160	384,272
その他	48,561	52,058
投資その他の資産合計	459,722	436,330
固定資産合計	465,894	442,751
資産合計	1,195,472	1,301,836

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,210	37,729
未払法人税等	1,705	8,908
未払消費税等	13,840	9,882
賞与引当金	-	20,645
その他	45,664	45,404
流動負債合計	86,421	122,570
固定負債		
長期未払金	27,430	27,430
その他	18,621	29,700
固定負債合計	46,051	57,130
負債合計	132,472	179,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,950	363,950
資本剰余金	353,450	353,450
利益剰余金	377,645	436,631
自己株式	△36,618	△36,618
株主資本合計	1,058,427	1,117,413
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,572	4,721
評価・換算差額等合計	4,572	4,721
純資産合計	1,063,000	1,122,135
負債純資産合計	1,195,472	1,301,836

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)
売上高	371,505	514,555
売上原価	233,131	274,094
売上総利益	138,373	240,461
販売費及び一般管理費	175,125	174,496
営業利益又は営業損失(△)	△36,752	65,964
営業外収益		
受取利息	267	221
受取配当金	10	10
有価証券利息	3,339	3,421
助成金収入	1,386	2,068
その他	154	185
営業外収益合計	5,158	5,907
経常利益又は経常損失(△)	△31,593	71,871
特別損失		
固定資産除却損	24	3
特別損失合計	24	3
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△31,618	71,868
法人税等	-	8,907
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△31,618	62,961

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。